

# まちの日記帳



## 優勝目指してアタック!

4/26

町教育委員会主催による第17回町内ソフトバレーボール大会が海洋センターで開催されました。

12チーム総勢58名が参加した今大会は、各ブロックに分かれ、優勝を目指して熱戦が繰り広げられました。なお、大会結果については、次のとおりです。

### ◆男女混合の部

優勝 ムー一族 (代表 郷六奈津子)

### ◆女子の部

優勝 土曜大好きA組 (代表 長谷川真美)



## 今年もリフレッシュ学級が開級

4/27

今年度第1回目のリフレッシュ学級が総合文化センターで行われました。

27名が参加した開級式では、梅野学級委員長の挨拶に引き続き、余市税務署の大平署長を講師に招き「税を知る」と題し、税金や所得の種類、年金と税の関係などについて講話をいただき、参加者は改めて税の重要性に理解を深めていました。

なお、今年度のリフレッシュ学級は、全7回計画されており次回は札幌方面への研修旅行が予定されています。



## みんなで一緒に遊ぼうよ!

5/2

子育て支援センター(びくに保育所併設)で、5月5日の子どもの日にあわせ、紙のこいのぼりとペコ餅づくりが行われました。

子どもたちは色鉛筆を片手にそれぞれ思い思いのこいのぼりを作ったり、生地を練ったりと楽しい一時を過ごしていました。

同センターは、保育所に入所していない親子を対象に遊びの部屋を開放したり、季節に合わせたさまざまな行事を催しております。利用は無料ですのでお気軽においでください。



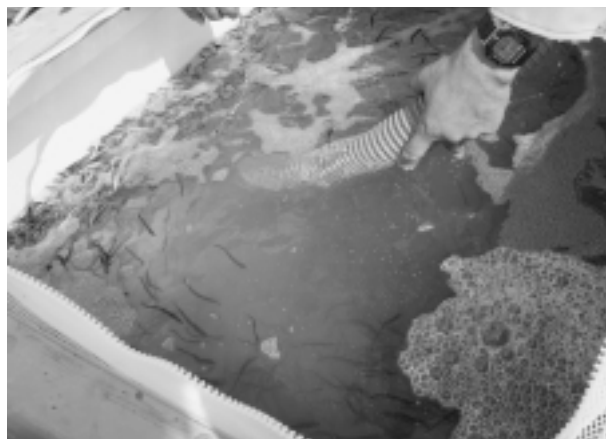
## 元気に帰ってきてね！

5/11

北海道が事業主体となり進めているニシン稚魚が美国漁港に搬入されました。

これは、ニシンの群来復活を願い、当町では平成16年度から行われているもので、この日は、東しゃこたん漁協美国支所青年部5名が、体長5cmほどの稚魚67,500尾を漁港内のいけすにうつしました。

今後は、漁港内で3週間ほど中間育成し、体長7cmほどに育てたのち沖合に放流する予定となっております。



## ナイスショットに気分も爽快！

5/13・5/20

第16回B & G杯争奪ゲートボール大会及び協会長杯ゲートボール大会が5月13日と20日にふれあいゲートボール場でそれぞれ行われました。

B & G杯には3チーム15名、協会長杯には3チーム16名が参加し、心地よい春の陽気の中、ナイスショットを連発していました。なお、大会結果については、次のとおりです。

### ◆第16回B & G杯争奪ゲートボール大会

優勝 余別愛好会（代表 吉田 昭一）

### ◆協会長杯ゲートボール大会

優勝 余別愛好会（代表 新井田 明見）



## 自慢の味を召し上げれ！

町地場産品販売促進協議会（佐藤勝次会長）は、4月29日、30日、5月3日から6日までの6日間、岬の市場前でホッケのすり身汁などを販売しました。

これは当協議会のゴールデンウィーク期間中の恒例行事で、すり身汁や地元産のゆでジャガイモやツブ焼きなどを格安で販売していることから、岬の湯入浴客や観光客らが続々と訪れ、積丹の味覚に舌鼓を打っていました。

